

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク 『ロータリーは機会の扉を開く』

第2570地区ガバナー 相原 茂吉 『友達をつくろう』

会長方針 小泉 哲也 『出逢いは財産 縁を絆に』

会長 小泉 哲也 副会長 岡野 元昭 幹事 神谷 億文



第2157回例会 6月第4週 6月24日(木)

最終例会 『会長・幹事 一年を振り返って』

小泉 哲也会長・神谷 億文幹事

司 会 親睦活動委員 石原 勇介
 点 鐘 会長 小泉 哲也
 ソ ン グ 「君が代」「奉仕の理想」
 ビ ジ ター 吉原 礼子様
 東上セレモニサービス 代取取締役

での開催となりました。今回はコロナかという事もあり、リモートという形を取り辻本先生にはパソコンの前で講演頂き、パソコンのカメラ機能を通して2年生の各クラスの大型テレビで公演の模様を聞いて頂く形を取りました。また、司会、進行、謝辞に至るまで中学生主導で行って頂き、今までにない生徒の自主性を重んじた講演会となりました。当日、J-COM、テレ玉をはじめ多くのメディアに取材して頂き、後日放映もして頂き、しっかりと新座RCをPRできたと思います。

会長の時間 会長 小泉 哲也



2020-2021年度の最終例会に多くの方にご参加頂き心より感謝申し上げます。最後までしっかりと務めさせて頂きますので何卒宜しくお願ひ申し上げます。

さて、去る6月10日に新座中学校2年生161人を対象に、10年目ですが昨年は中止となり第9回を数える「薬物乱用のない社会を目指すために」を開催させて頂きました。

今回も、NPO法人埼玉ダルク辻本先生をお招きし、どうやったらできるかを念頭に置き新たな形

6月12日は、紫雲閣にて開催された2570地区の会員増強セミナーに鈴木会長エレクトとともに参加して参りました。当日第一部では、高崎RCパスト会長である田中様による会員増強についての講演をお聞き致しました。夜に会長より若い会員を増強会議の名目で集め、候補者をピックアップし、すぐその場で電話をかけ、翌日のアポを取り付け直接会うことで、会長年度において51名増強されたそうです。良きところは取り入れ、急務である会員拡大に努めていきたいと思ひます。

私の年度も残すところ本日のみとなりました。本日卓話において「一年を振り返って」にて、今年度の思いをお話しさせて頂きたいと思ひます。それでは本日もよろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告 幹事 神谷 億文

- 1、6月のレート 1ドル⇒109円
- 1、地区事務所より4件受信
 - 1) 2021年度公式訪問関係書類一式
 - 2) 希望の風奨学金寄付のお礼
25RC合計1,250,630円、地区100万円
直接送金3RC620,000円*内30万円は新座
 - 3) 2020年度地区役員陣野会員に記念品拝受
 - 4) 地区会員増強委員会アンケート調査まとめ
- 1、和光21幸魂ロータリー衛星クラブの設立を祝う会中止のお知らせ
- 1、第2グループ第1回会長幹事会の案内
日時：7月14日(水)18時~19時30分
場所：ベルセゾン 4F TAKASAGO
- 1、西那須野ロータリークラブより、グローバル補助金を活用した企画の協力依頼

贈呈式



新座市とベルセゾンに自動検温・手指消毒器贈呈

RLI修了書授与 森田 輝雄会員



委員会報告

青少年奉仕委員会 委員長 大塚 雄造

過日の薬物乱用防止講演会にご協力頂きありがとうございました。全生徒対象を規模を縮小して2年生のみ体育館で開催予定を、まん延防止延長の為にリモートに変更しました。生徒中心の開催でしたがなかなか良かったです。J-COM、テレ玉と市民新報社の取材を受け放送されました。

スマイル報告

親睦活動委員会 委員 高橋 遼太

小泉 哲也会員 吉原礼子様ようこそ新座クラブへお越し下さいました。一年間大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。本日も宜しくお願い申し上げます。

神谷 億文会員 吉原様ようこそ！幹事として最後の例会です。一年間ありがとうございました。

金子 幸男会員 小泉会長、神谷億文幹事、一年間お世話になりました。吉原さんようこそ！

岡野 元昭会員 一年間ご苦勞様でした。

宮川 勝平会員 小泉会長、神谷億文幹事一年間有難うございました。吉原さんようこそ！

増淵 和夫会員 コロナが又増えてきています。皆様十分気を付けてお過ごし下さい。

萩原 勇 会員 小泉会長、神谷億文幹事、一年間お世話になりました。

大塚 雄造会員 6月10日「第9回薬物乱用のない社会を作るために！」の講演にご協力頂きましてありがとうございました。

龍山 利道会員 小泉会長、神谷億文幹事、一年間ありがとうございました。

石原 勇介会員 小泉会長神谷億文幹事一年間大変お疲れ様でございました。感謝しております。

森田 輝雄会員・松岡 昌宏会員・森 克巳会員
高橋 遼太会員「小泉会長神谷億文幹事一年間大変お疲れ様でした」

鈴木 明子会員 吉原礼子様ようこそ新座クラブへお越し下さいました。小泉会長、神谷億文幹事コロナ禍の一年間お疲れ様でした。

岡本比呂志会員・並木 傑 会員・本木 英朗会員
神谷 浩一会員『吉原様ようこそお越し下さいま
した。小泉哲也会長、神谷億文幹事一年間大変お
世話になりありがとうございました』

一年を振り返って

幹事 神谷 億文



今年度のロータリー活動もコロナ過という事もあり、移動例会、夜間例会（直前会長幹事の慰労会）、平林寺参拝も含め22回しか出来ませんでした。又、社業の方もコロナ過の為大変な時期の中でした。このような時期の中ロータリー活動の中で思い出に残っているのはガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問、IMに替わるミニ報告会、そして薬物乱用防止教室が心に残っています。また昨年度に逝去された細沼会員のお別れ会が令和3年1月28日に帝国ホテルにて行われました。

今年度の第二グループは勝瀬ガバナー補佐が相原ガバナーの下IMに向けてよりよい環境になるようにと熱く行動を起こし次の世代や新しい方が入会に向うように魅力あるロータリーを見せる場を作るため会長幹事会を開催していたのを思い出します。しかし、感染が収まらずIMは中止となってしまいました。会長幹事会の中ではどの様にしたら開催出来るかを議論し開催に向けて試行錯誤をしていましたが止む無く断念という形になりました。勝瀬ガバナーの下IMの内容は次世代と語るフォーラムとなっていて、ロータリアンからは朝霞ロータリークラブの橋本会員、各ロータリクラブより推挙したロータリアンではない方に発表してもらい交流を図る会でした。発表者の内容も素晴らしく中止とするのはもったいないのでミニ報告会を開催し報告の場を作り、そして冊子にして各ロータリアンに見てもらおうとな

りました。

今年度の薬物乱用防止教室も、大塚雄造会員と小泉会長にてコロナ過のなか開催に向けて試行錯誤を繰り返しながら開催が出来た事が大変うれしく思いました。いままでにないリモートによる講演で辻本さんも大変だったと思いますし、学校側もどのようにしたら開催出来るかを考えて頂いたことで今年は開催することが出来ました。

まだまだコロナ過ではありますが次年度はオリンピックも開催する運びとなりますし、ロータリーもどの様にしたら出来るかを考え次年度に向けて前向きにいきたいと思います。

会長 小泉 哲也



まずもって、一年間会員の皆様方にお力添えを頂き、陣野会長から受け取った襷を鈴木明子会長エレクトにもうすぐ引き渡せる安堵感で正直ホッとしております。歴史と伝統、諸先輩方の思いの詰まったこの襷は、本当に重く感じました。ぼろが出る前に完走することができました。

私の年度は、年度代わり当初からコロナ禍ということで月2回の例会を基本とし、緊急事態宣言発令されているなど感染拡大が酷い場合には例会を開催しない対策を取りました。例会開催しても3密を避けて頂くことや、食事の際の飛沫感染が感染拡大の要因であるとの報道がされて時にはお弁当をご用意し持って帰って頂くなどの対応を図り、RCの例会がクラスターとならない様にと最大限の配慮のもと、一年間活動をさせて頂きました。会長自体務めるのが初めてであり、その上この新型コロナウイルス感染拡大という非常事態の中、全てのことが初めてのため、迷い、悩みながらも無我夢中に行動し充実した一年を過ごさせて頂きました。例年に比べ例会の数も少なく、対外的なイベントも中止ということで記録にも記憶に

も残るような一年であったかと思えます。

出来たことできなかつたことを細かく上げてみますと、まず会員親睦を図るうえで重要な夜間例会が一度もできませんでした。膝を詰めて色々な事をお話しさせて頂く機会がなかったことは、大変残念でありました。また、暑気払い例会、クリスマス例会など、会員のご家族と交流を図る例会も一度もできませんでした。楽しみにされていたご家族も多かったと思えますので、コロナが落ち着いたときには盛大に開催できることを心から祈っております。正直な所、私の家内は一度も家族親睦に参加した事がなく、会長年度はデビューのいいきっかけになるかと思っておりましたが、すべて中止でありましたので今後は何とかお願いして参加を促し、ロータリークラブの醍醐味を味わってもらえるように努力してみます。

また、産業フェスティバル、福祉フェスティバルなど、市主催のイベントもすべて中止、招待親子ボーリングもできなかつたことで、新たな試みを考えていたため、広く多くの市民の皆様への対外的なアピールの絶好の機会を失ってしまい大変残念でありました。

逆にできた事を挙げてみますと、コロナ禍も含め様々な要因が重なり延期となりましたガバナー公式訪問は相原ガバナーのお膝元の川越RC以外のRCではオーラス公式訪問となり、多くの会員皆様のご参加のもと盛大に開催する事ができました。又、先程の会長の時間でも触れましたが、薬物乱用防止講演会を新座中学校2年生対象に、司会進行、謝辞など生徒さんの主導の元、リモートという形を取りながら開催する事ができました。更に例会が開催することができなかつたことで、10年目を迎えた「希望の風」への寄付、自動検温器・消毒器を新座市に並木市長を通じて寄贈させて頂きました。

欲を言えば、様々な方との繋がりを利用し各方面の方におお声掛けさせて頂いたうえで外部卓話

を積極的に行いたかつたです。また、救命救急講座など日常で役に立つ取り組みも併せて行いたかつたです。そして何よりも、急務である会員増強を進めたかつたのですが、これもコロナ禍ということもあり、お逢いしてお誘いすることが出来なかつたの残念であります。来年度以降、やりたかつたことに関しては私なりに少しずつでも進めていきたいと思えます。

様々羅列してみましたが、会長職の一年を終えて改めて多くの皆様方にお力添え頂きましたことを痛感し、そのことを感謝するとともに本当の意味でここに集う人、そしてこの新座RCに強い愛着が湧いてきました。物事は、「やる前、やっている時、終わってから」全てにおいて大事であると思えますが、一番大事なものは「終わってから」だと私は思っておりますので、これからは支えて下さった方々にへのお礼の意味を込めてしっかりと今以上に活動して参りたいと思えます。

2020年8月に埼玉新聞に、ミャンマーへの支援で有名な今泉パストガバナーの記事が載っておりました。そのなかで「たらいの水は、欲をかいで自分のほうに持ってこようと手で水をかくと周りの水は向こうに行ってしまう。逆にどうぞどうぞと向こうにやると、こっちにくるものです」と奉仕の心を人生訓として今泉パストガバナーは説いております。正直言えば、RCに所属していなければこの記事をここまで注目もしなかつたであろうし、この言葉もここまで腑に落ちてこなかつたと思えます。RCに所属し活動しているからこそ気づく、また学びの機会があることを常に感じ、今後もしっかりと活動して参りますので今後とも宜しくお願い申し上げます。

最後に、一番身近で支えて下さった神谷億文幹事、岡野副会長、そして前年度会長である陣野さんを始めとする会員の皆様、また影となり日向となり支えて下さいました事務局の宮下さん心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

<http://www.niiza-rc.jp>

国際ロータリー第2570地区 新座ロータリークラブ

新座ロータリークラブ事務局

〒352-0001 新座市東北2-25-11-406

電話 048 (473)7041

FAX 048 (473)9221

Eメール niiza.rc@dance.ocn.ne.jp